

高 東海大学付属仰星高等学校

Win + Linux 融合実験!

Windowsを利用する上でのデメリットあり

- ・高性能なPC
- ・約5年周期で新しいOSの導入
- ・セキュリティホールを攻撃されやすい

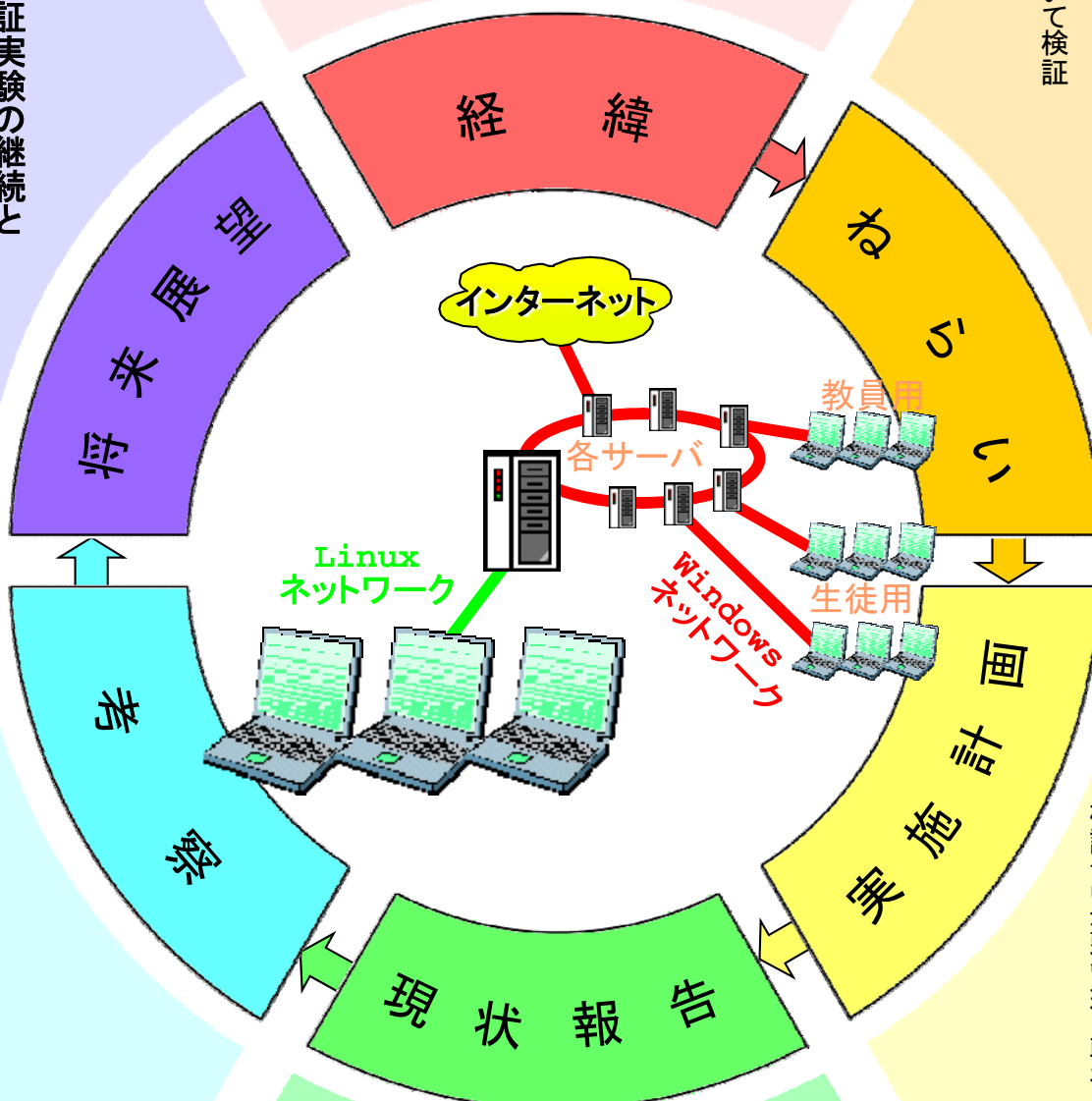
学校現場における運用の実証実験

- ① OSP基本パッケージに含まれるアプリケーションの使用感
- ② WindowsネットワークとLinuxネットワークの共存可能性
- ③ NetCommonsの校務利用の可能性

6点について検証

次年度以降の実証実験の継続と 既存Windowsネットワークへの早期接続

普通教室に常設したPCからのネットワーク利用



- ① OpenOfficeが導入可能であるかを検証
(互換性、再現性とOpenOfficeへの移行性)
- ② 既存Windowsネットワークとの接続実験
- ③ 既存グループウェアをNetCommonsに置換可能かを
検証(出退勤管理、朝礼資料、設備・備品予約など)

- ① OpenOffice.orgの基本操作は問題なし
・Calcのマクロは未検証
・Powerpoint→Impressでの再現性に難あり
- ② SambaLDAPサーバ+KnoppixクライアントのみでのLAN環境→成功
・Windowsクライアントの参加とインターネット接続、
ネットワークプリントの設定→成功
・既存Windowsネットワークとの接続→未成功
- ③ NetCommonsの検証は未到達

- ① MS-Officeの機能に慣れているユーザーにとって
OpenOfficeへの移行には抵抗感がある
- ② OS混在のネットワークが現実的な目標だが、導入・
運用時に業者のサポートが不可欠